

ウミガメ保護監視業務の報告

屋久島町では、豊かな自然環境を構成する貴重な野生動物であり、学術的、文化的価値観を有するウミガメの保護を図り、資産として継承していくため、鹿児島県ウミガメ保護条例の趣旨に基づき、ウミガメ保護監視業務を実施している。

具体的な業務は、産卵シーズンである5月中旬から町内の砂浜にウミガメ保護監視業務員（団体）を配置し、観察者に対するマナーの周知や上陸頭数及び産卵頭数等のモニタリング調査を行っている。

平成28年度は昨年度に引き続き7カ所の砂浜で業務を実施した。

1. 永田浜におけるウミガメ保護監視業務の報告

永田浜のウミガメ保護監視業務については、昨年度に引き続き、いなか浜を永田区、前浜を特定非営利活動法人屋久島うみがめ館に実施していただいた。

(1) いなか浜及び前浜における平成28年度ウミガメ保護監視業務の実施結果 ※()は昨年度の数値

砂 浜	上陸 頭数	産卵 頭数	見学者数	実施期間	うち 実施日数	実施団体
いなか浜	356頭 (214頭)	217頭 (100頭)	3,800人 (1,779人)	5月20日 ～8月31日	70日 (70日)	永田区
前 浜	482頭 (299頭)	221頭 (158頭)	62人 (824人)	5月20日 ～7月28日	70日 (70日)	NPO法人 屋久島うみがめ館
合 計	838頭 (513頭)	438頭 (258頭)	3,862人 (2,603人)			

(2) 永田浜におけるウミガメ捕獲等許可状況 4件

目 的	申請者	捕獲等の内容
学術研究	NPO法人屋久島うみがめ館	卵 : おおむね6巢分
学術研究	東京大学 空間情報科学センター	成 体 : おおむね5頭
学術研究	林 亮太	成 体 : 100頭
学術研究	東京大学 大気海洋研究所	卵 : おおむね40巢分 孵化幼体 : おおむね40巢分 成 体 : おおむね40頭

(3) 永田浜を含む島内全域のウミガメ捕獲許可状況 1件

目 的	申請者	捕獲等の内容
学術研究	NPO法人屋久島うみがめ館	卵 : おおむね800巢分 孵化幼体 : おおむね7,000匹 成 体 : おおむね1,000頭

2. 永田浜以外の浜に関する報告

(1) 平成28年度ウミガメ保護監視業務の実施結果 (5ヶ所)

砂 浜	上陸 頭数	産卵 頭数	見学 者数	実施期間	うち 実施日数	実施団体
サゴシ浜	32 頭	13 頭	49 人	5 月 20 日～6 月 12 日	21 日	栗生区
栗生浜	88 頭	69 頭	1,416 人	5 月 20 日～7 月 28 日	70 日	栗生区
中間浜	42 頭	16 頭	134 人	5 月 20 日～6 月 30 日	42 日	中間区
田代浜	28 頭	2 頭	2 人	5 月 20 日～9 月 30 日	31 日	屋久島てくてく
一湊浜	48 頭	16 頭	26 人	5 月 20 日～6 月 28 日	40 日	一湊を語る会
合 計	238 頭	116 頭	1,627 人			

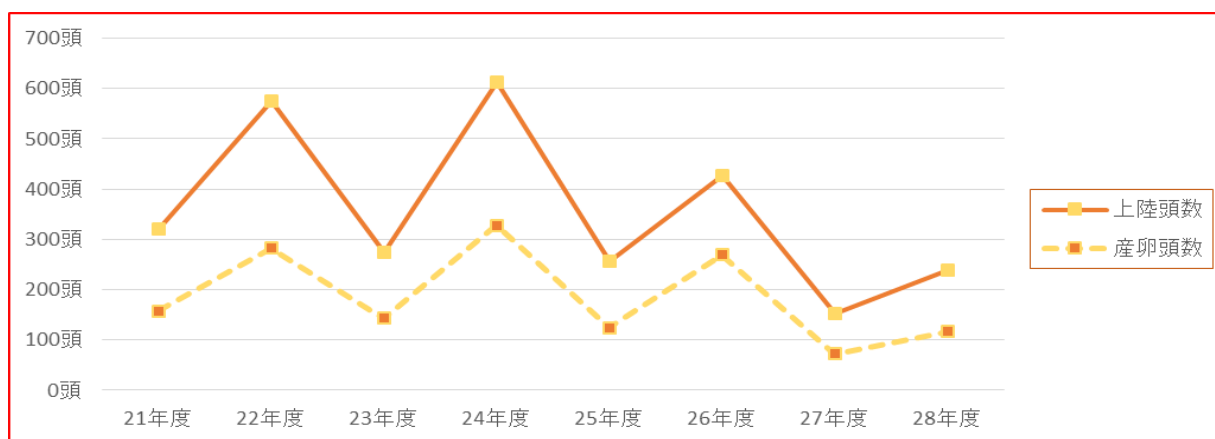
(2) 永田浜以外のウミガメ捕獲等許可状況 2件

目 的	砂浜	申請者	捕獲等の内容
放流会	栗生浜	屋久島町栗生小学校	卵 : おおむね2 巢分
放流会	中間浜	中間ガジュマル会	孵化幼体 : 20 匹

※中間ガジュマル会の放流会は、産卵頭数が少なかったことから中止となった。

(3) 永田浜以外の砂浜における上陸産卵数の推移 2件

年度	上陸数	産卵数	見学者数	実施期間	日数	備考
21 年度	320 頭	157 頭	—	5 月 25 日～8 月 9 日	77 日間	
22 年度	574 頭	282 頭	—	5 月 15 日～8 月 15 日	93 日間	
23 年度	274 頭	143 頭	—	5 月 20 日～8 月 1 日	74 日間	
24 年度	613 頭	328 頭	3,380 人	5 月 20 日～9 月 21 日	94 日間	緊急雇用実施
25 年度	256 頭	124 頭	681 人	5 月 20 日～7 月 15 日	57 日間	
26 年度	427 頭	269 頭	2,127 人	5 月 20 日～7 月 28 日	70 日間	
27 年度	153 頭	72 頭	1,750 人	5 月 20 日～8 月 19 日	91 日間	
28 年度	238 頭	116 頭	1,627 人	5 月 20 日～9 月 30 日	70 日間	



今年度の上陸頭数及び産卵頭数は、昨年度より監視日数が短いにもかかわらず増加しており、業務期間中における1日あたりの上陸頭数は1.17頭、産卵頭数は0.57頭であった。

また、見学者は依然として多数となっている。